



2018年7月6日
第2号

第68回 日本医学検査学会 実行委員会 発行
この新聞は2019年5月18～19日に下関で
開催される、第68回日本医学検査学会について
の情報発信を目的としています。

HP: <http://68jamt.com/> facebook: JAMT68

日臨技視察団現る！

6月6日（水）、日臨技から横地副会長、加藤業務課長、李総務課長が学会会場の視察と話し合いにお越し下さいました。

視察前の話し合いで横地副会長が開口一番、「素晴らしい学会にするために、口調が厳しくなったり、思ったことを遠慮なく言ったりします。これはそういう会にしたいので、そちら（山臨技）も何でも言ってみて下さい。」と言われました。ニコニコ顔のイメージがある副会長が真顔でおっしゃり、戦々恐々とする中、早速日臨技側からの確認や質問、要望などが次々と出ます。ひく、これはやばい！焦る安岡。ふと横目に渋田会長や榎林実行委員長を見ると・・・！？ニコニコ顔だと？これは、余裕・・・なのかな？その後、会場を見て回る一行。色々な意見や案を出す日臨技視察団。私などは思いつきもしなかったことを言っては次の部屋へ。毎年全国学会に携わっておられ、かなりのノウハウを持つてらっしゃいました。

電車の時間ギリギリまで話し合いをして下さり、最後は「時間が！間に合うか？」と言いながら、あつという間に走り去っていかれました。静寂に包まれる会議室。まさに「嵐が去ったな・・・」といった感じでした。

日臨技視察団。凄く熱く、頼りになる方々でした。頂いたご意見、活かします。



中央左が横地副会長



真剣に聞き入る

山臨技も会場視察

6月16日（土）、日臨技視察を踏まえ、実行委員と学術委員合同で視察を行いました。

移動中、ふと見上げれば透き通った青空、横を見れば海峽タワー。このコラボは六八新聞映え！観光客状態で写真を撮っている・・・榎林実行委員長が！（写真参照）こんな実行委員長、他にいますかね？最高です。

会議では西側（シーモールパレス、市民会館）と東側（海峽メッセ、生涯学習プラザ）の距離をいかに縮めるか、企業展示に関する事など、多くの重要な課題が話し合われました。



視察の一コマ



お茶目な実行委員長

次号は・・・あのひとに聞く！！

構想2年！中四国支部学会の時からやりたかった企画がいに始動！あのひとの知られざる一面に迫れるか？乞うご期待！

今号のひとひと

7月といえは七夕。小学校で行事をやっていたのですが、純粹だったあの頃は何をお願いしたのでしょうか？皆さんは覚えていますか？因みに、息子はおもちやをねだってきます。そういう行事じゃないし、純粹じゃないじゃん！もうひとこと。皆さん、学会HPやFacebookも見て下さいね。

（安岡）